

次世代電気自動車 ItoP試乗会、大盛況に終わりました

2019年3月26日 東京大学柏キャンパス内で、新領域創成科学研究科 物質系専攻の伊藤耕三教授らが開発した次世代電気自動車ItoP（Iron to Polymerアイトップ）の説明・試乗会が行われました。

ItoPは一般にも広く公開し、理解を深めていただくために、昨年の9月末から、東京（日本科学未来館）での展示を皮切りに、全国の大学や公共の場所に巡回してまいりましたが、この5月連休明けからは柏IIキャンパス新棟で見学できることとなります。



柏IIキャンパス 展示準備中

東大柏キャンパス内のメイン通りを走行し、キャンパス内を散歩している方や会議に来られた方などの目にも止まり、短い時間での試乗会にもかかわらず、100名近くの方が来場しました。



東大柏キャンパス構内を颯爽と走るItoP

学内の車好きな方が多く来場し、サスペンションはどういう構造？ミラーはないの？ワイパーがないの？重さはどれくらい？燃費は？オートパイロットなの？最高何キロで走行するの？など多くの質問があり、構造やフォルムを見たり、写真を撮ったり大盛況でした。



来場者に配布したItoPを説明する漫画（日本語、中国語、英語）。

試乗した後の皆さんの表情は、次世代型電気自動車ItoPに乗った満足感と高揚感に溢れていました。今後、イベントでの試乗などの構想もあり、さらに多くの人に親しまれるItoPになってほしいと伊藤教授の熱い思いを語られました。ItoPを見にぜひお出かけください。 #ItoP#shinayaka polymer #しなやかポリマー

関連ページ：

<https://www.jst.go.jp/impact/shinayaka/index.html>



伊藤耕三教授と三谷研究科長(2019.3.26時点)



車内からの写真：窓が大きくて開放的